

vol.  
7

# ひめのわ

2017.1

## CONTENTS

- ① 組合長挨拶
- ② 愛農人 グループ編
- ⑤ 〈新春企画〉年男年女大集合!!
- ⑦ もっと知っ得!  
「建物共済・臨費の巻」
- ⑪ イヨメシ「かき揚げそば」



# 新年のご挨拶



愛媛県農業共済組合

組合長理事 喜安 晃

新年明けましておめでとございます。  
組合員の皆様には輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。  
また、平素より、農業共済事業に格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、熊本・鳥取での大地震さらには観測記録に残る猛烈な台風が相次ぎ、農作物や農業施設にも甚大な被害をもたらしました。

近年は、自然災害の規模が大きく、予測のつかない事態を招くようになりました。自然の前では人間の力は非力なものと改めて思い知らされます。

また、現在、国において、制度改正が行われている中ではありますが、農業災害対策の基幹制度として、農業経営と地域経済の安定を支えるNOSAIの役割は、ますます重要性を増しています。NOSAIの機能と使命を十分に果たすため、適正な損害評価や共済金の早期支払いに取り組み、組合員の皆様と寄り添う組合を目指していく所存でございます。

当組合は今年、合併3年目を迎えます。フィールド活動を強化し、組合員の皆様との対話を通じた信頼確保と、スケールメリットを生かした効率的な組合運営を展開して参りたいと考えております。今後ともより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます、新年の挨拶と致します。



副組合長理事	山本 良文
常務理事	筒井 幹夫
理事	一色 達夫
〃	三宅 繁博
〃	本宮 勇
〃	四之宮 明
〃	藤崎 温
〃	山本 光明
〃	平岡 世紀
〃	中野 英一
〃	渡邊 勇夫
〃	赤松 泰伸
〃	土居 尚行
代表 監事	兵頭 仁志
〃	清水 潔
監事	松岡 一誠



# 愛農人

きらりネット

農業に情熱を持ち、  
未来を切り開いている  
愛媛の農家を応援します。

## 集い磨かれる 農業を志す若い力

毎週水曜、愛媛県立農業大学  
校に多くの人が集まってくる。

「いらっしやいませ」「いつもあ  
りがとうございます」学生の明  
るい声が響くのは、特設の直売  
所。学生が丹精込めて育てた農  
産物を売る現場だ。平成22年か  
ら始めて、今では年間2000  
人を集客。近隣住民を中心に親  
しまれている。

直売所の運営を担うのは、同  
校の自治会役員。会長の田房開  
さん(20)は「直売所や収穫祭  
を通して、もっと農大のことを  
知ってほしい」と話す。自治会  
は、自主性と協調性を養い『興  
農研学』の精神に沿った校風を  
築くことを目的とし、全学生が  
加入している。田房会長は役員  
と共に、1年間全校生徒の先頭  
に立つ。

役員は嶋家慎人さん(20)、  
前田汰一さん(20)は「農大で  
出会う仲間は、ある意味特別」

「愛媛中に知り合いがいるのは、  
強みになる」とつかんだ絆と農  
大の魅力、口にする。

未来の農大生へ、田房会長が  
つなぐ「先輩たちが続けてきた  
ことを、これからも守ってい  
く」。



地域の人と大切な交流の場になっている直売所。

「自治会一致団結で、こ  
れからもがんばります」  
と会長の田房さん。



# 三崎地区農業後継者協議会

(西宇和郡伊方町)



## 三崎への熱い思い 「ハート清見」に込める

四国の最西、佐田岬半島突端で、若手みかん農家が活躍している。その集団は、三崎地区農業後継者協議会。三崎への熱い思いを形にした「ハート清見」のプロジェクトに、力を注いでいる。

現在の構成メンバーは21歳から36歳の11人。代表を務める小西寿治さん（29）は「農業の力で三崎を元気にし、三崎への愛を伝えたい」と真剣な眼差しで語る。

このプロジェクトは、三崎ブランド清見を用い、農業の活性化につなげたいと、昨年より着手。さらに認知度を高めるため、インパクトあるハートの形にこだわった。収穫後は、地元のイベント等で販売しながら、三崎の清見をPRしている。

また、同協議会は、耕作放棄地を再生させる活動を、3年前から実施。草刈りや防除など管

理作業を手掛けている。大変な労力を伴うが、若手で集まってくる作業は楽しく、情報交換の場にもなっている。

メンバーは「若いうちに経験を積んで成長できるように、たくさんの方にチャレンジしたい」と意欲的だ。



形の良いハートになるように、作業手順など試行錯誤している。

「農業の魅力を伝え、若手農家を増やしたい」と代表の小西さん。



## 若手女性農業者グループ「たべとうみん」

(四国中央市、新居浜市、西条市)



# 同じ思いの仲間と 農業の魅力を発信

四国中央市、新居浜市、西条

市在住の若手女性農業者のグループ「たべとうみん」(代表…藤岡ゆかりさん(39))。自らが生産した農産物の販売促進活動を通じて、農業・農村・農産物の魅力を発信している。

結成は平成27年、東予地方局の支援を受け活動を開始。メンバーは、現在11人で、20代から40代までの農業に熱い思いを持つ女性の集まりだ。活動の中心は、イベントへの参画やマルシェを開催、旬の農産物を販売している。

メンバーの原田さんは「一人では難しい農産物のPRや販売促進活動も、グループで取り組むと、効率よく進めることができる。また、相乗効果で販路も広がり、生産も増えていく。マルシェでは、直接販売することで思いが伝わり、リピーターも増えるなど、いいこと尽くし」

と笑顔。

また、鈴木さんは「同じ年代の人が多くので、農業で迷うこと、しんどいことなど、相談にのってくれる。話をしているうちに突破口が見えてくることもあり、心強い仲間です」とつながりの大切さを話す。

女性ならではの感性と視点で、地域の活性化を目指している。



たべとうみん自慢の農産物。飾り付けも女性目線からオシャレに。

「パワー全開で頑張っています。ぜひ、『たべとうみん』の仲間と会いに来てください」と代表の藤岡さん。



72歳年男(西条市)  
玉井 勝彦さん



マイペース・健康第一で1年を過ごしたい。今年は、長年やっていなかった社交ダンスにも挑戦したいし、妻と一緒に香川県のうどん巡りもたくさんしたい。春には孫娘が地元に戻ってくるので、とても楽しみ。

# 大集合!!

2017年 酉年

西条

24歳年女(新居浜市)  
伊藤 那津実さん



2017年は、自分自身のスキルアップのために、中級試験や年金アドバイザーなどの資格を取得したい。プライベートも充実するように、毎日の時間を大切に有意義で幸せな1年にする。

84歳年男(四国中央市)  
松本 光雄さん



質の良い花芝を出荷できるよう、管理に毎日精を出している。野菜の作付けや庭木の剪定など、自分でできることは、人に頼らず動くことが健康の源。これからも元気で続けていきたいと思う。



安心のネットワーク  
NOSAI

- ...本所
- ★...支所
- ☆...出張所

宇和島

72歳年男(宇和島市)  
伊井 基彦さん



私は東京オリンピックが開催された昭和39年に就農し、半世紀に余る。多くの方に支えられ6回目の酉年を迎える今年、農業の発展、NOSAIと農家との共存共栄を願う。「年相応の羽ばたき」の年にしたい。

36歳年女(松野町)  
武内 雪子さん



今年の目標は、有言実行です。とにかく体力が落ちた私。ポッコリお腹も気になるので、ダイエットも兼ねて、筋トレで体力アップしたい。今年1年、家族みんなが健康に過ごせますように。

48歳年女(西予市)  
西岡 正恵さん



市民劇団「もんたかな」の公演に参加して4年目。また、介護士として、日々利用者さんと楽しく過ごしている。これからも出会いを大切にしていきたい。今年は野菜作り、将来は米作りにも挑戦したい。

便

り



新春企画

# 年男年女

今治

96歳年女(今治市)  
曾我部 ヤエコさん



8人兄弟の末っ子で誕生し、現在は孫7人、ひ孫8人に囲まれ日々過ごしている。週3日のデイサービスを楽しみにし、天気の良い日は、庭の草抜きをするほど元気。新年は、家族みんなで健康に過ごしたい。

松山

12歳年女(松山市)  
濱田 美響ちゃん



走るの速い方なので、ドリブルで相手コートに速く切り込み、点につながるようなパフォーマンスをしたい。そして、もっとシュート率を高めて、チーム内で信頼されるようになりたい。

72歳年男(松山市)  
二神 種龍さん



趣味は、富貴蘭や洋蘭を楽しむこと。旅先で、いろいろな品種を見つけては集め、現在は約700品種ほどある。贈るととても喜ばれるので、今年はもっと栽培に力を入れて増やしていきたい。

伊予

24歳年男(伊予市)  
徳本 太地さん



社会人1年目。少しずつ仕事に慣れてきたが、何事も手を抜かず頑張りたい!息抜きに、マウンテンバイクでしまなみ海道を走っている。今年の大きな目標は、四国一周することだ。

84歳年女(伊予市)  
河田 ハマヨさん



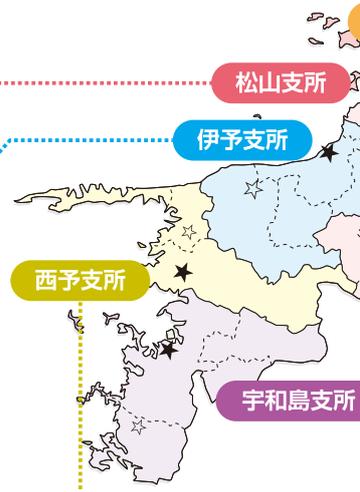
現在は玉ネギなどの農産物を出荷している。若い人たちに、まだまだ負けないように、これからも農業を頑張りたい。今年も、家族みんな仲良く、健康でいられますように。

西予

48歳年男(西予市)  
宮本 将興さん



就農して15年。温州ミカン・清見・不知火などを、約4畝栽培している。新年の抱負は、高品質でおいしいかんきつを育てること!そして、いつも支えてくれている妻と、旅行に行きたい。



支

所

# 共済制度を もっと知っ得!

建物共済  
臨費 (臨時費用担保特約)  
の巻

NOSAIって何? 加入するとどんな安心が得られるの? 掛金は? 共済金は?  
などの疑問やお得情報を、わかりやすく解決していくコーナーです。



臨時費用共済金	死亡・後遺障害共済金
損害共済金の20% (1棟250万円限度)	1名ごとに共済金額の30% (1名200万円限度)
	火災等事故により加入者や同居人などが、200日以内に死亡又は後遺障害を被った場合にお支払します。



お問い合わせ、お申し込みは、最寄りの「支所」までお気軽にどうぞ

- 西条支所 TEL 0897-55-2955
- 松山支所 TEL 089-941-4623
- 西予支所 TEL 0894-62-2123
- 今治支所 TEL 0898-31-2800
- 伊予支所 TEL 089-982-0534
- 宇和島支所 TEL 0895-22-3536

# わが町の共済部長

NOSAIえひめの県内6支所(西条・今治・松山・伊予・西予・宇和島)から共済部長を毎号ご紹介します。



西予支所  
山本 崇博さん(25)

## 専

業農家になって4年。主に米・麦・里芋を栽培している。里芋は手作業が多く大変だが、毎回出来を楽しみにしている。手間をかけるほど良い物ができるので、健康に気を付け、体力の続く限り頑張りたい。

担当地区 ▶ 今治市藪之内

経営規模 ▶ 水稻240㌦、麦220㌦、里芋22㌦

担当戸数 ▶ 27戸 共済部長歴 ▶ 4年



松山支所  
渡部 昭彦さん(63)

## 現

在は、米作りに力を入れている。防除・消毒は最小限で安全なものを作る。これからの農業は若い力が必要。みんなで協力して良いものを作り、PRや販路を拡大することが大切だ。地域を巻き込んで農業を盛り上げていきたい。

担当地区 ▶ 松山市河野別府

経営規模 ▶ 水稻34.5㌦、里芋5.7㌦、玉ねぎ10㌦

担当戸数 ▶ 31戸 共済部長歴 ▶ 2年



今治支所  
富田 功さん(64)

ミ カン農家を営む父の背中をみて育った。就農5年目、より品質のいいものを作ろうと、日々模索している。ミカン作りは決して楽ではないが、食べてくれた人の「おいしい」の声を励みに、農繁期を笑顔で乗り切りたい。

担当地区 ▶ 八幡浜市保内町須川奥

経営規模 ▶ 温州ミカン150㌦、伊予かん50㌦、清見10㌦

担当戸数 ▶ 14戸 共済部長歴 ▶ 1年目

## 退

職後、専業農家として、水稻を中心に栽培している。仕事始めの頃に見てきた全国各地の農業情勢を参考にしながら、これからは、地元農業の地域活動にも貢献しつつ、多くの野菜作りに挑戦したい。

担当地区 ▶ 西条市禎瑞高丸

経営規模 ▶ 水稻98㌦、自家用野菜15㌦

担当戸数 ▶ 22戸 共済部長歴 ▶ 3年



伊予支所  
山本 忠さん(69)



宇和島支所  
是澤 宗幸さん(73)

二 の道50年以上。昔に比べ基盤整備され、作業効率は良くなったが、高齢化や後継者不足により農家数は年々減少している。趣味の写真と将棋を楽しみ、健康に気をつけ、これからも農業を続けていきたい。

担当地区 ▶ 宇和島市津島町御植

経営規模 ▶ 水稻320㌦、自家用野菜1.5㌦

担当戸数 ▶ 8戸 共済部長歴 ▶ 3年



西条支所  
美濃 繁美さん(62)

## 最

近増えてきたイノシシ被害には、知り合いからもらった廃材で柵を作って対策するなど、工夫している。今後は新たな作物の栽培にも挑戦し、後継者の息子が帰ってくることを楽しみにしながら、農業を続けていきたい。

担当地区 ▶ 大洲市平野町野田

経営規模 ▶ 水稻20㌦、野菜8㌦

担当戸数 ▶ 25戸 共済部長歴 ▶ 5年

# いきいきふあーまー



## 食用ホオズキ「鬼あかり」を販売へ町の顔に

佳良グループ「鬼北発掘隊」が法人設立・愛媛県北町

宇和島支所発

鬼北町住民グループ「鬼北発掘隊」のメンバーが、食用鬼灯(ホオズキ)を特産品とするために、オグリファム合同会社(フランス語で鬼嫁)を平成28年8月末に設立。「町を明るくしていこう」と、商品名を「鬼あかり」と名付け、秋から販売する。



熟した食用ホオズキの実

### 漢字の「鬼」に着目

全国で唯一「鬼」が付く町、鬼北町。その住民グループ「鬼北発掘隊」の代表



ホオズキの実を収穫する上甲さん

を務める上甲民治さん(47)は、法人化までの歩みを「一人では何もできなかった。集まる力はすごいと実感する」と話す。

取り組みのきっかけは、メンバーの一人、田中明美さん(61)の発案。漢字で書くと「鬼灯」となるホオズキの「鬼」に着目し、食用ホオズキを3年前から栽培。特産品として販売できないかと提案した。



田中さんは、ホオズキの母とも呼ばれている

### 陰干して追熟

ホオズキの実は、オレンジよりも黄色がかったミニトマトのようで、甘酸っぱくフルーティーな香りが特徴。1週間ほど陰干して追熟させれば、甘さ・酸味・香りが増し、冷蔵庫で約2



栽培されている食用ホオズキ

週間は保存が可能だ。

また、主成分にビタミンA・C、鉄分、カロテン、イノシトールが多く含まれ、コレステロールの低下・予防、動脈硬化予防など健康食品としての期待もある。

消費者の反応を確かめるため、平成28年7月中旬に鬼北町内の道の駅で、第2回ホオズキ祭りを主催。生食用ホオズキ10パックは完売し、手応えを感じた。上甲代表は「市場開拓やPRに力を入れて、町の特産品として、雇用にも発展できたらと期待しています」と意欲を見せる。

## 遊休地でサトウキビ栽培

### 安心な純黒糖を精製

川上喜八郎さん・四国中央市

西条支所発

遊休地を利用して栽培したサトウキビを搾り、精製し、体に安心な純黒糖を製造している「ロハス企業組合(四国中央市)代表理事の川上喜八郎さん(69)。現在、約1畝でサトウキビの栽培を行っている。



黒糖「暖三宝」を手にする川上さん

平成18年に就農。農業に関わり、地域の耕作放棄地(遊休地)を「何とかしなれば」と考えるようになった。



栽培しているサトウキビ

目。平成21年から栽培を始め、3年後に製糖施設を整備し、黒蜜や黒砂糖などの製造をはじめ、愛媛の黒糖「暖三宝」と和三盆を商品開発した。

川上さんは「県内にサトウキビを広め、雇用を生み出せる農業の6次産業化をしたい」と話す。現在は、大人や子供に対して健康・環境に関するメッセージを伝えていくイベントを定期的に開催。黒糖関連商品や地元の有機野菜、手作り豆腐などの販売を行っている「自分たちの食は自分たちで守りたい」と力強く話してくれた。

宇摩地方は、かつてはサトウキビの産地で、製糖業が基幹産業だったことを知り、また、昨今、黒糖が健康食品として見直されていることから、サトウキビに着



ことこ  
山本 琴子ちゃん(5歳)  
松山市



まなみ  
福田 愛実さん(22歳)  
今治市



# 元気ツグズ

いつも笑顔で元気すぎるこっちゃん。小さい体のどこにそんな元気が、というくらいよく遊ぶね。

お料理やお掃除、お母さんの手伝いもする優しい心を大切に、健やかに育ててください。

(父・母より)

# いよ美人

休日は松山でのショッピング、趣味は関ジャニ∞のライブに行くことです。

職場体験後、子どものころからの夢だった保育士になりました。今はイベントに向けてピアノを練習中。子どもらしさを引き出せるよう頑張りたいです。

正解の中から抽選で3名様に、  
イヨメン掲載の『佐礼もん茶屋』  
(手づくり交流市場「町家」)の  
**お食事券(1,000円分)**をプレゼントします。  
ふるって応募ください。

- ★クイズの答え
- ★〒・ご住所
- ★お名前(フリガナ)
- ★年齢
- ★電話番号
- ★広報紙「ひめのわ」へのご意見・感想をお書きください。



### 【応募の方法】

ハガキに必要事項をご記入の上、ご応募ください。

### 【応募締め切り】

**平成29年2月15日水当日消印有効**

※応募によって得られた個人情報、当組合にて厳重に管理し、プレゼントの発送及び広報紙の製作の参考意見として利用する以外の目的では、使用いたしません。

第5号のクイズ①の答えは「きなはいや」でした。  
たくさんのご応募ありがとうございました。  
当選は、お食事券の発送をもって発表と代えさせていただきます。

## ひめのわクイズ③クロスワード

クロスワードをタテ・ヨコのカギを使って解いてください。

A~Dの中の水文字を並び替えて、

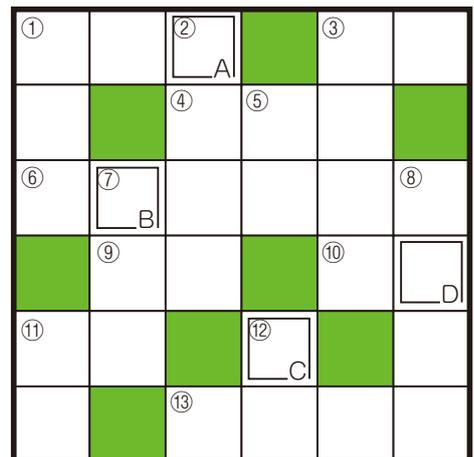
ひめのわ7号に関連のある言葉を完成させてください。

### タテのカギ

- キノコの種類
- 初詣で神社で引くもの
- 非常に欲が深いこと
- 負けの反対「負けるが〇〇」
- 水分を保つこと
- 渦を巻いて流れる海水
- 粒〇〇。こし〇〇
- 〇〇だんご。さとう〇〇

### ヨコのカギ

- 〇〇〇つなぐ愛媛国体
- アメリカなどの通貨単位
- 愛媛と言えはのかんぎつ
- 日本で唯一、鬼がつく町名
- おでんには牛〇〇
- 星〇〇。〇〇かご
- 愛媛産には〇がある
- 水上を飛ぶ魚



地元の味を  
ギュッと。

「イヨ  
メシ」



味の決め手は、伊予市の花かつおと  
鹿児島産のおごだし。そして、  
かき揚げは自家製野菜。  
そのうまみがそばの風味を引き立てる。  
イチオシは、自家製ゆずこしょうをひとつまみ。  
スーッとゆずの香りが広がり、  
そばの味がより際立つ。  
やみつきになること間違いなしだ。

佐礼もん茶屋の

# かき揚げ そば (500円税込)

手作りピザや  
ベーグルも  
おすすめです。



Spot No.

03

## 佐礼もん 茶屋

されもんぢや

手づくり交流市場「町家」の中にある中山<sup>されだに</sup>町佐礼谷地区  
のアンテナショップ。メニューは、ざるそば、とろろそば、ト  
マトうどんなど麺類が中心。定食はワンコインから食べ  
られる。四季折々の食材が味わえ、いつでも楽しいのが  
魅力だ。本格サイフォンコーヒーも人気。

### ショップデータ

伊予市米湊827-4 (JR伊予市駅そば)  
☎080(5664)2327 ☎水曜 営9:00~16:00  
<http://www.machidukuri-gunchu.jp/tenanto-saremonjaya.html>

### ●掛金納入は便利な口座振替で

共済掛金等の納入は、口座振替にてお願  
いします。預金口座振替のお申し込みは、お  
近くの支所・出張所までお問い合わせください。

### ／編／集／後／記／

明けましておめでとうございます。西年に  
ちなんで、組合員の皆さまが、大きく羽ばた  
く一年になりますようお祈りいたします。  
2017年は、えひめ国体の開催年です。愛  
媛県選手の活躍が今から楽しみです。

今回は、いつもお世話になっている共  
済部長さんと、年男・年女の皆さんに新  
年の抱負をインタビューしました。今年も、  
身近で親しみの感じられる広報紙を目指  
していきます。 (企画情報課)

### ●表紙モデル

ミカンが大好き優也くん(3)。  
ミカンを食べ、今日もニコニコ。  
元気いっぱい、たくさん食べる。お  
父さんお母さんは、その笑顔が大  
好きです。これからも兄弟仲良く  
遊んでね。

中谷善金さん(43)は、妻・裕巳さ  
ん(41)、両親の4人で温州ミカン2畝、  
中晩柑1畝を栽培している。3兄弟  
は仲良しで、トランプやはさみ将棋で  
盛り上がる。家族みんなで食事に行  
ったり、楽しい日々を過ごしている。

写真左から、裕巳さん・幸誠くん・優也くん・斗真くん・善金さん  
後列左から、ヒサコさん・寿さん(宇和島市吉田町)



第8号は3月に発刊予定です。